



世界の平和と人類の助かりの光に

教会便り『しのはら』

宗教法人 金光教篠原教会 ☎520-2301 野洲市小南 1842 番地

☎ 077 (587) 1624 📠 077 (587) 1867 ✉ shinohara-ko373@hotmail.co.jp

早朝の琵琶湖

(ホテル 10 階より)

威子 撮

広前新築時に屯所に移動され掃除のたびに、それとはなしに傷つき破れてきていた「天地金乃神」の額が、昨年 11 月「北脇紙巧堂」のご尽力で修復され 3 月 10 日の御霊祭までに完成。このたび 36 年ぶりに再び広前に掲げられた。

金箔、額縁は、昔のまま。古文書修復に携わる人の下へ発注され「乃」の文字箇所の上から真下までの破れ、周りの金泊の 2、3 か所の穴も見事に修復され、傷防止の亚克力板が張られて戻ってきた。「北脇紙巧堂」の真心な対応に深く感謝のほかない。初代先生もきっとお喜びのことだろう。(亚克力板に前景が映り、すかっとご覧いただけないのが残念)

声かけあい、誘いあって、参拝させて頂きましょう

この天地の親神さまへお礼を申し上げるご祭典です

あらゆるいのちが、生まれ、育まれ、生きています

天地の間に、天地のいのちのお働きを受けて



講師 大津教会長 高阪忠裕師

祭典後話『実になる信心』

—— 大津初代先生百年 ——

四月十七日(木) 午後一時半
天地金乃神大祭 奉行

春 春 春 春

“暑さ寒さも彼岸まで” とは、よく言ったものだ。彼岸明けから一気に暖かくなった。蘭や種々な植木鉢を外へ出してやった。どこに隠れていたの

か、カメムシ様が…。沈丁花のつぼみもふくらみはじめ、黄蝶がひらひらと仲よく、舞にやってきた。ちゃんと成虫に?? 調べてみると、紋黄蝶は幼虫で冬を越すが、黄蝶は成虫のまま冬を越すという。84 才を過ぎてはじめて知った。「黄色い蝶は幸せの使い、幸運な出来事の象徴と言われています」と。どんな日々を神さまがお与えくださるのだろう。ウキウキしてきた。空は黄砂で霞んではいるものの、命ある

ものみな、生き生きと動き出し、夫々の一步を踏み出していく。「就職できました!」「国家試験に合格しました!」「一年生になります!」そんな知らせが届くたび、心がおどる。

一方、世界に目をやると、いまだ空爆でたくさんの命が亡くなっている。津波、大雨、山林火災と二重災害に見舞われ、難儀している人たちもいる。切ない事である。祈り続けなければ!

教祖は教えられた。喜びは喜び、悲しみは悲しみ、切なさは切なさ。これは、これ。それはそれと受け止め、思い分けをして生きることを。この思い分けの心こそ、明るく生きるための一番大切な人生の指針であろう。





御霊神様に心を向けましょう

4月祥月命日を迎えられるお霊さま方の月例霊祭をお仕えします。お繰り合わせを頂いて参拝させていただきます。4月のお霊様は下記のとおりです



おみたさま ありがとう



奥山さめ郎女 沼村与十郎功翁 高畑功根順姫 嶋村藤七清根大人 島村重蔵老叟 今井愛二郎大人
馬場金蔵老叟 富田志寿郎女 東郷勇吉大人 谷口さみ郎女 田中菊松老叟 高杉由太郎正樹老叟
村地寿て郎女 山田信雄郎子 小木曾あさの自 新里宇刀自 新はつ刀自 木村八左衛門郎男
可知とり刀自 中村静枝刀自 徳谷保二郎老叟 田中仁右衛門老叟 辻澤トク刀自 杉江せい老姫
向井つね刀自 徳谷恵美子之霊 水越高光之霊 中村夏子刀自 弊倉岩吉老叟 高畑志げ老姫
高畑弘子郎女 山本小三郎老叟 辻澤美真志留吉翁 今井熊五郎翁 藤岡輝雄老叟 島村はる大刀自
中瀬せつ刀自 菱田すん刀自 菱田しず刀自 向井市郎老叟 藤岡一朗郎男 西岡礼次郎之霊
田中伊佐夫之霊 嶋村文子大刀自 上歳剛也老翁 菱田修三老叟 尾川咲子刀自 徳田七百之霊



時々刻々どんなときも身に付き添いお守りくださっています。
毎日お礼を申しましょう



4月の行事

今月のみ教え

天地金乃神は、神、仏をいとわない。
神道の身の上も仏教の身の上も、区別なしに
守ってやる。
神道も仏教も天地の間の者であるから、何派
かに派などと、宗旨論をしたり、凝り固まっ
たりするような狭い心を持ってはいけない。

1 火	おついたち参り 本部へのお供えメ切日
3 木	本部天地金乃神大祭バス参拝 大型バスを予定しています (現 28 名、飛び入り歓迎)
5 土	月例霊祭(14:00)
10 木	生神金光大神月例祭(14:00) 祭典後幟立て
12 土	大津月例霊祭参拝(14:00) 祭主当番
13 日	大祭奉迎一勢大掃除(9:00 集合)
17 木	天地金乃神大祭 (13:30)
18 金	大祭 後片付け
19 土	米原教会大祭 (10:30)
23 水	近江野洲教会大祭
29 祝	草津教会大祭

私用外出 ; 22 日 9:30~15:30 にっこり作業所

※11~16 日大祭奉迎御用奉仕期間です。時間を見つけ、できる時間をできる御用でお役に立たせて頂きましょう

大祭**前日**の御用奉仕は、13:30 より
大祭**当日**の御用奉仕は、10:30 より
ご都合頂ければご参加いただき、
みんなで、ご祭典をお仕えさせて
いただきます。 篠原信徒会

みんなの便り
みんなで読んで
信心のけいこをしよ
!

